

17	おお	たま	むら	コード番号	0 7 3 2 2 9			類 型	Ⅱ - 1									
	村 章			所 在 地		〒969－1392 安達郡大玉村玉井字星内70番地				区 分	人 口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世 帯 数	うち高齢者単身世帯数	面 積		
	所在地標高			海拔 約250m		H 17 年調	8,464人	1,266人	1,875人	2,090世帯	64世帯	79.44km						
	T E L			0243－48－3131	F A X	0243－48－3137	H 22 年調	8,574人	1,201人	1,979人	2,253世帯	86世帯	人口密度					
U R L		https://www.vill.otama.fukushima.jp				H 27 年調	8,679人	1,202人	2,216人	2,619世帯	187世帯	111人/km						
キャッチフレーズ		小さくても輝く“大いなる田舎”美しい村・大玉村										R 2 年調	8,900人	1,322人	2,455人	2,874世帯	237世帯	
村 花		桜			P R キャラクター		R 6.1.1 基住	8,784人	1,291人	2,450人	3,113世帯	高齢化率	27.89% 県下58位					
村 木		松			たまちゃん	産 業 別就業人口 (R 2 年国調)	第 1 次産業 (11.5%) 528人	第 2 次産業 (33.3%) 1,535人	第 3 次産業 (55.2%) 2,545人	一人当り分所 得 (R 3 年)	2,474千円 県下38位							
村 鳥		き じ																
区 分	氏 名(ふりがな)	任期満了日		報酬(月額)		有権者数 R 7.3.1	男	3,603人		女	3,665人		計	7,268人				
村 長 (3期)	おし 押 やま 山 とし 利 かつ 一	令和 7 年 8 月23日		757.0千円		議 員	(旧)法定上限 現員 12人		18人 任期	条例定数 令和 9 年 8 月31日		衆議院議員選挙区 第 1 区						
副 村 長	たけ 武 だ 田 まさ 正 お 男	令和 8 年 3 月31日		606.0千円			村 の 沿 革											
議 長	おし 押 やま 山 よし 義 のり 則	令和 9 年 8 月31日		313.0千円			昭30. 3.31合併 大山村 玉井村											
副 議 長	たけ 武 だ 田 えつ 悦 こ 子	令和 9 年 8 月31日		237.0千円														
村 の 概 要																		
(自 然 条 件) 本村は、福島県中通り地方のほぼ中央にあり、郡山市、二本松市、本宮市と接し、県内主要都市である福島市と郡山市のほぼ中間に位置する。年間平均気温12℃、年間降雨量1,100mmと自然条件に恵まれている。																		
(産 業・経 済) 本村は農業が主体であり、約1,300haの水田が整備され、基幹作物の米を中心に、畜産、そ菜等との複合経営を行っている。また、公害のない、生きがいのある職場となるような企業の誘致を図り、農工一体の活力ある村づくりをめざしている。																		
(観 光・文 化) 安達太良山麓に県民の森があり、多くの観光客が訪れ県民いこいの場となっている。県民の森に接して公設民営の温泉保養施設「アットホームおおたま」がある。また、貴重な遺産を保存展示するふるさとホールがある。																		
(伝統行事・伝統芸能) 遠藤ヶ滝不動尊祭礼が毎年 5 月 4 日から 6 日、 9 月中旬の 2 回行われている。また、本榎の田植踊、神原田神社十二神楽の伝統芸能がある。																		
(特 産 品) 米、酵母牛、そば、日本酒、焼酎、きゅうり、りんご																		
R 7 年 度 重 点 事 業																		
(震災以外)○合併70周年記念式典事業 7百万円 〃 ○マチュビチュ村交流事業 15 〃 〃 ○コンビニ交付サービス事業 3 〃 〃 ○(仮称)子育て支援センター設計業務 133 〃 〃 ○健康長寿推進事業 3 〃 〃 ○再生可能エネルギー利用促進事業 4 〃 〃 ○農業振興事業(米のブランド化等) 37 〃 〃 ○都市計画管理事務 1 〃 〃 ○学校ICT推進事業 18 〃 (震災関連)○県産農林水産物PR支援事業 8 〃																		
主な地域開発区域指定状況																		
辺 地		過 疎		準過疎		山 村		豪 雪										
特 豪		農 産		特 農		原 発												
職 員 数	一 般 行 政 職 員		73人		技能労務職員		0人		そ の 他		19人		条例定数					
	教 育 職 員		14人		〔企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、1年を超えて勤務する定数外職員を含む。〕						116人							
					R 3		R 4		R 5		R 6							
		職 員 総 数		109人		108人		105人		104人								

											おお 大		たま 玉		むら 村		17	
財 政(普通会計)																		
(1) 決 算															(千円)			
区 分	歳 入	歳 出	形 式 収 支	実 質 収 支	実質単年度収支	積立金現在高	うち 財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務 負担行為残高									
R 3 決算	6,133,700	5,578,662	555,038	501,587	272,038	2,138,822	928,792	4,023,896	18,891									
R 4 決算	5,825,398	5,346,794	478,604	471,888	90,320	2,342,802	1,048,811	3,852,056	17,138									
R 5 決算	5,350,207	4,925,217	424,990	389,694	7,827	2,502,671	1,138,832	3,542,640	25,683									
(2) 指 標 () は類似団体															(千円・%)			
区 分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率				資金不足比率										
				実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	比率	備考(事業名等)									
R 3 決算	(3,512,749) 3,265,174	(0.35) 0.37	(82.5) 75.9	—	—	(8.0) 7.2	—											
R 4 決算	(3,443,307) 3,141,831	(0.34) 0.36	(86.1) 84.5	—	—	(8.3) 7.3	—											
R 5 決算	(3,451,910) 3,191,262	(0.35) 0.37	(87.3) 87.7	—	—	(8.4) 7.3	—											
(3) 主 な 歳 入 () は構成比															(千円・%)			
区 分	地 方 税	地 方 交 付 税	国 庫 支 出 金	県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	計											
R 3 決算	(15.5) 953,392	(33.2) 2,034,827	(17.0) 1,039,808	(7.5) 459,773	(4.0) 244,800	(22.8) 1,401,100	(100.0) 6,133,700											
R 4 決算	(17.3) 1,005,081	(34.4) 2,006,124	(14.1) 823,788	(8.1) 469,877	(4.7) 272,600	(21.4) 1,247,928	(100.0) 5,825,398											
R 5 決算	(19.0) 1,018,117	(37.4) 1,999,329	(11.4) 607,909	(8.4) 450,260	(1.8) 98,800	(22.0) 1,175,792	(100.0) 5,350,207											
(4) 主 な 歳 出 () は構成比															(千円・%)			
区 分	人 件 費	物 件 費	補 助 費 等	扶 助 費	公 債 費	普通建設事業費	そ の 他	計										
R 3 決算	(19.0) 1,058,001	(12.4) 693,524	(22.8) 1,273,166	(11.5) 639,021	(8.2) 456,581	(8.8) 488,711	(17.3) 969,658	(100.0) 5,578,662										
R 4 決算	(20.1) 1,072,503	(12.6) 673,606	(21.2) 1,135,730	(8.8) 470,295	(8.6) 459,323	(8.5) 455,954	(20.2) 1,079,383	(100.0) 5,346,794										
R 5 決算	(22.1) 1,087,109	(12.6) 620,850	(23.1) 1,137,380	(9.6) 474,427	(8.6) 422,232	(7.1) 350,921	(16.9) 832,298	(100.0) 4,925,217										
(5) 税 の 徴 収 率 (国民健康保険税除く)															(%)			
R 5 決算	現 年 課税分	滞 納 繰越分	計	現年課税分のうち		R 4 決算	現 年 課税分	滞 納 繰越分	計	現年課税分のうち								
				市(町村)民税	固定資産税					市(町村)民税	固定資産税							
	99.1	15.2	95.0	98.9	98.9		99.2	11.6	93.6	99.2	99.1							
公共施設整備状況																		
道 路 延 長	都市公園面積	公営住宅等	幼 稚 園 (認定こども園)	小 学 校	中 学 校	義務教育学校	高 等 学 校	短大・大学	老人ホーム									
334,253m	23,821㎡	67戸	(2園 259人 —人)	2校 582人	1校 258人	— 校 — 人	— 校 — 人	— 校 — 人	— 所									
公 民 館	集 会 施 設	診 療 所	病 院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率										
	26所	1所	0院															
1館	1,778㎡	0床	0床	61.8%	62.0%	100.0%	99.0%	41.8%										
公 営 企 業 (R 5 決算) () は法適用企業にあっては経常損益、法非適用企業は実質収支 (千円)										主 な 郷 土 出 身 者								
(法 適 用) 上 水 道 事 業(27,019)			(法 非 適 用) 農 集 排(6,549)			(故)野内与吉(マチュビチュ村初代村長)、斎藤良夫(洋画家)、福井トシ子(元日本看護協会会長)												
今 後 の 主 要 課 題										主 な 立 地 企 業								
(震災以外) ○力強い農林業、商工業、観光の復興・創生 ○美しい自然環境を生かした快適な住空間の形成 ○子どもから高齢者まで地域ぐるみの学び・スポーツの村づくり ○高齢者、障がい者が安心して暮らせるための福祉及び支援の充実 ○幼・小・中が一貫した大玉教育の推進 ○きめ細やかな子ども・子育て支援の充実 ○災害・火災、事件・事故に対応する地域住民同士の見守り・支えあう体制の維持・強化 ○住民の暮らしや産業を支える交通基盤の確保					(特色ある施策) ○「日本で最も美しい村」連合加盟及び ペルー共和国マチュビチュ村との友好 都市協定締結を活かした地域づくり ○デマンドタクシー運行 ○村民出資の村づくり株式会社による 収益施設の指定管理					東北オカヤ(㈱福島工場、(株)向山製作所、 (株)マテックス福島工場、パーフェクトン (株)、(有)三晃化学工業所、(株)イイジマ二本 松営業所、(株)三和製作所、(有)長尾製作所、 モルデック(株)、川島製作所(株)安達太良工 場、SUPER CENTER PLANT-5大玉店、 (株)富士ビー・エス東北工場、(有)東武エン ジニア、土井鋼材(株)郡山営業所、(株)アジ カタ郡山店、(株)ニッカネ福島支店、(株)商 報舎大玉工場、エムケー物流(株)、おおた ま村づくり(株)、(株)エコー								
(震災関連) ○資源・水・エネルギーの循環により生態系、景観の保全がされる村 づくり					(姉妹都市) ○友好都市 マチュビチュ村(ペルー共和国) ○友好交流都市 茨城県茨城町 茨城県美浦村													